

平成 29 年 4 月 28 日
四国地方整備局

インフラの魅力を再発見！インフラツアーをパネルで紹介 ～パネル展を開催中～

橋、ダム、港などのインフラ施設。私たちの生活を支えるこれらの施設に、実際に、来て見て感じて楽しめることをご存知でしょうか。各地イチ押しのインフラツアーを紹介する「インフラツアーパネル」展を5月12日（金）まで、高松サンポート合同庁舎アイプラザ前廊下で実施しています。
お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さい。

また、インフラツーリズムポータルサイトでは、展示しているパネルの他にも全国の多くのインフラツアーを紹介しています。是非ご覧下さい。

【インフラツーリズムポータルサイト】

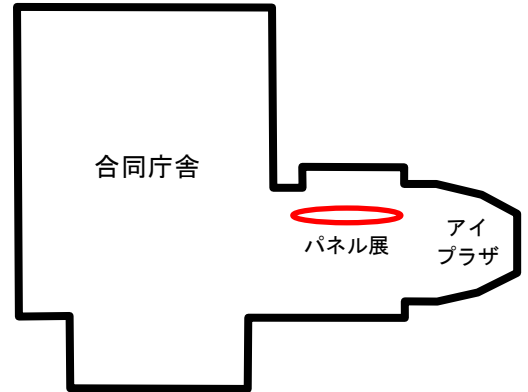
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/infratourism/index.html>



※本施策は、四国圏広域地方計画「No. 3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取組に関連します。

＜問い合わせ先＞
四国地方整備局 企画部 広域計画課
課長 ふくだ ひろし
福田 浩
課長補佐 きのした いさお
木下 功
電話 087-811-8309 (広域計画課直通)
FAX 087-811-8408

案内図



展示パネル一覧

タイトル	対象インフラ
ダム改造真っ盛り「長安口ダム」 那賀川の暮らしを守る兄弟ダム ー日本の土木技術の粋と自然エネルギーを体感しよう！！ー	長安口ダム 川口ダム
徳島小松島港で、はたらく船「みずき」操作見学をしてみよう！ ー海面清掃兼油回収船「みずき」一般公開ー	徳島小松島港
秘境・祖谷を守る！ 自然にとけ込む“砂防・地すべり対策”	砂防・地すべり事業
美しい瀬戸内海を彩る技術の結晶 瀬戸大橋 ー世界規模の橋を支える土木技術を体感するー	瀬戸大橋
ユニバーサルデザイン 歩行体験コース ー「人にやさしい みち・まち・こころ」を目指してー	四国技術事務所
1月のリレーマラソンには500チーム以上が集結！ ー国営讃岐まんのう公園ー	国営讃岐 まんのう公園
しまなみ海道サイクリングロード サイクリストの「聖地」に！ ー安全で快適に楽しめる取り組みー	しまなみ海道 他
ダム再生のトップランナー ー鹿野川ダム改造事業 トンネル洪水吐ー	鹿野川ダム
人々の暮らしを支える野村ダム ー南予用水の“源”・地域交流の場ー	野村ダム
“海とみなと”をウォッチング 船から身近に見られる見学会 ー高知の産業の活力を味わおう！ー	高知港 瓊崎港
四国4県の“いのち” 早明浦ダム ー水源、そして憩い・触れ合いの場としてー	早明浦ダム
新たなダム建設工事の真っ最中「横瀬川ダム」 ー自然にやさしく、エコなダムづくりー	横瀬川ダム

ながやすぐち ダム改造真っ盛り「長安口ダム」 那賀川の暮らしを守る兄弟ダム

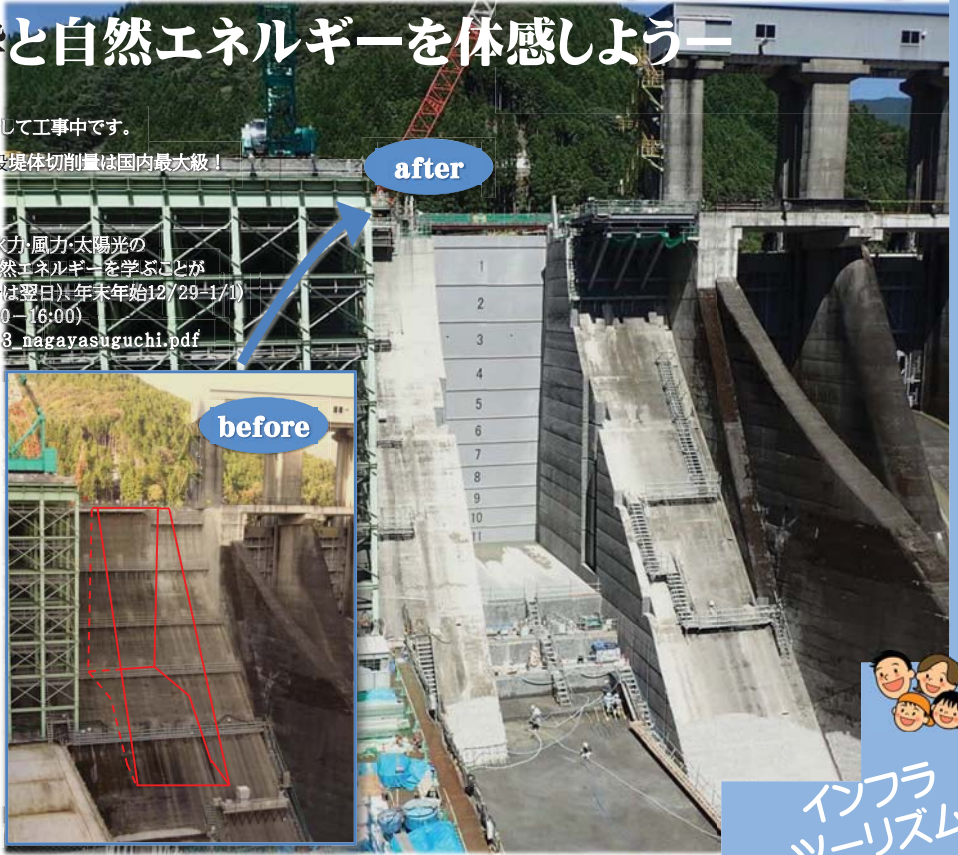
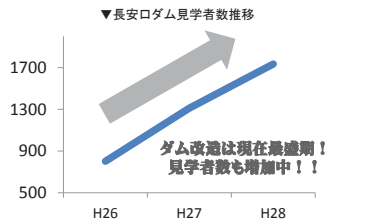
徳島

一日本の土木技術の粋と自然エネルギーを体感しよう

長安口ダムは改造真っ盛り。現在、ゲート(洪水吐)を2門増設中です。
那賀川流域の洪水や渇水を軽減するために、ダムの機能向上を目指して工事中です。

新設ゲート設置のため、上からダム堤体を切っていきますが、その既設堤体切削量は国内最大級！
ダムを運用しながらの工事は、まさに日本の土木技術の粋。
今しか見られない光景は圧巻です。

2016年7月にオープンした川口ダム自然エネルギーミュージアムは、水力・風力・太陽光の
3つのエネルギーを一度に体験できる科学館で大人も子供も楽しく自然エネルギーを学ぶことが
できます。(開館時間/9:30 ~ 16:30、休館日/毎週月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始12/29-1/1)
長安口ダム見学のお申し込みは以下まで(見学可能時間/平日10:00-16:00)
http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/spotguide/to_pdf/03_nagayasuguchi.pdf
長安口ダムの工事は、ウェブサイトでも確認できます。
<http://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/dam/index.html>



(提供:国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所・徳島県企業局)

ユニバーサルデザイン 歩行体験コース

香川

—「人にやさしい みち・まち・こころ」を目指して—

四国技術事務所では、よりよい道づくりを目指すために
「実際に」「楽しく」「学べる」体験施設を設けています。

本施設は、白杖体験、車いす体験、高齢者体験により、
ユニバーサルデザイン(すべての人が利用可能な施設)を
目指して体験から感じて・学んでいく施設となっています。

体験を通じて子供達が、体の不自由な方に対して「やさしい
気持ち」を感じてもらえると良いと考えて実施しています。

施設完成(平成17年)から、現在(平成28年11月)までに
333団体のべ約4460人の方が体験しました。

お問い合わせ・お申し込みは次のところまで。
四国地方整備局 四国技術事務所 品質調査課
TEL 087-845-3135(代)
<http://www.skr.mlit.go.jp/yongi/>

代表的な感想

- ・車椅子は段差や傾きを
超えるのが大変だ。
- ・目の見えない事は怖い。
- ・困っている人や障害のある
方に親切にしたい。



体験した小学生からの感想の手紙



体験概要

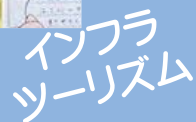
- ・体験場所
香川県高松市牟礼町 四国技術事務所内
- ・体験可能期間
通年(土日、祝日除く) 10時~16時
- ・体験人数
5~40人程度
- ・その他は要相談

親子による白杖体験
(土曜の日)



親子による車椅子体験 (土曜の日)

(提供:国土交通省四国地方整備局四国技術事務所)



しまなみ海道サイクリングロード サイクリストの「聖地」に！

—安全で快適に楽しめる取り組み—

しまなみ海道は、愛媛県今治市と広島県尾道市を10本の橋で結ぶ約60kmの高速道路です。平成18年に全線開通。
本州四国連絡橋の3ルートの中で唯一、自転車歩行者専用道路が併設されています。眼下には多島美が広がり、四季折々の自然美を望むことのできる場所。休憩所や宿泊施設など、サイクリストのための便利施設も充実。サイクリングロードは、年間を通じて数多くのサイクリストを魅了しています。また、しまなみサイクリングロードは、米CNNで世界7大サイクリングロードに選定されるなど、海外からも高い評価。多くの外国人サイクリストも訪れています。

しまなみ海道沿線には、道の駅を含む13箇所にレンタサイクルターミナルが整備。平成27年度の年間レンタサイクル利用者数は約14万人にのぼり、5年前と比べ2.8倍に増加しています。しまなみ海道を含む環瀬戸内海地域では「ブルーライン」などを整備。増加する国内外のサイクリストを地図がなくても迷うことなく、わかりやすく誘導します。このように、安全で快適にサイクリングを楽しめる“道づくり”にも取り組んでいます。みなさんも、一度試走してみたいかでしょうか。

しまなみ海道沿線
レンタサイクルターミナル



休憩所
“しまなみサイクルオアシス”



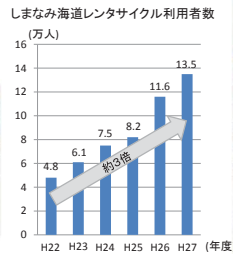
宿泊施設
“シムクロツーリズムしまなみ”



「ブルーライン」
距離や目的地なども表示



国際大会「サイクリングしまなみ」(2016.10)
国内外から約3,500サイクリストが参加



(提供:国土交通省四国地方整備局・愛媛県)

愛媛



インフラ
ツーリズム

“海とみなと”をウォッチング 船から身近に見られる見学会

—高知の産業の活力を味わおう!—

我が国の鉄鋼産業に不可欠な石灰石や工場の電力供給に必要な石炭のほか、コンテナ航路による外国(韓国・中国)との貿易など、‘みなと’が持つ機能は地域の産業活動を支えています。

高知港と須崎港では、普段なかなか見ることが少ない、“海からの景色”を港湾業務艇「とさかぜ」により見学し、「みなと」に親しみと魅力を感じていただけます。「とさかぜ」による現場見学会は、随時受け付けています。また、毎年7月～8月にかけて開催される「高知みなとまつり」の行事の一環として、7月下旬に高知港及び須崎港で「みなとウォッチング」を行っています。

見学会開催期間

通年 要相談
(9:00～16:00)
但し、土日祝祭日除く

お問い合わせは次のところまで。

高知港湾・空港整備事務所
TEL 088-847-3512
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/kouchi/index.html>



高知港みなとウォッチング(石炭積み替えの様子)

景勝地「桂浜」も
ご覧いただけます！

高知



「浦戸大橋」下からの眺め



高知港に就航するコンテナ船



須崎港に就航するセメント船



須崎港で荷役作業中の貨物船(原木)

高知港、須崎港みなとウォッチング見学者からの声(アンケートより)

- ・高知港がどのようなになっているのか今まで知りませんでしたが、一つ一つの施設について教えてくれたのでよくわかりました。
- ・普段目に見えていない建物の役割や港の事が知れて良かった。海側から高知を見る機会がありませんでした。
- ・とても楽しく見学させていただき海を満喫しました。
- ・次回も応募したいです。こういう機会を増やしてほしい。

インフラ
ツーリズム

(提供:国土交通省四国地方整備局高知港湾・空港整備事務所)